

(1) コンピューティングワークロードが変動するアプリケーションにとって、AWS が従来型データセンターよりも経済的であるのはなぜですか。

- A) Amazon EC2 の利用料金は毎月請求される。
- B) ユーザーは常に、自分の Amazon EC2 インスタンスに対するフル管理アクセス権限を付与される。
- C) Amazon EC2 インスタンスは、必要に応じて起動できる。
- D) ユーザーは、ピーク時間帯のワークロードを処理するのに十分な数のインスタンスを常に実行できる。

(2) データベースを AWS に移行するプロセスを簡素化するには、どの AWS サービスを使用すればよいですか。

- A) AWS Storage Gateway
- B) AWS Database Migration Service (AWS DMS)
- C) Amazon EC2
- D) Amazon AppStream 2.0

(3) ソフトウェアソリューションを探して購入し、AWS 環境ですぐに使い始めるには、どの AWS サービスを使用すればよいですか。

- A) AWS Config
- B) AWS OpsWorks
- C) AWS SDK
- D) AWS Marketplace

(4) AWS 内に仮想ネットワークを作成するには、どの AWS ネットワーキングサービスを使用すればよいですか。

- A) AWS Config
- B) Amazon Route 53
- C) AWS Direct Connect
- D) Amazon Virtual Private Cloud (Amazon VPC)

(5) AWS 責任共有モデルにおいて、AWS 側の責任である作業はどれですか。

- A) サードパーティ製アプリケーションを構成する。
- B) 物理ハードウェアを保守する。
- C) アプリケーションアクセスとデータをセキュア化する。
- D) ゲストオペレーティングシステムを管理する。

(6) Amazon CloudFront において低レイテンシー配信を実現するために使用される、AWS グローバルインフラストラクチャのコンポーネントはどれですか。

- A) AWS リージョン
- B) エッジロケーション
- C) アベイラビリティゾーン
- D) Virtual Private Cloud (VPC)

(7) システム管理者がユーザーの AWS Management Console にログインセキュリティレイヤーを追加するには、どうすればよいですか。

- A) Amazon Cloud Directory を使用する。
- B) AWS Identity and Access Management (IAM) ロールを監査する。
- C) Multi-Factor Authentication (MFA) を有効化する。
- D) AWS CloudTrail を有効化する。

(8) Amazon EC2 インスタンスが削除されたときに API を呼び出したユーザーを特定するには、どのサービスを使用すればよいですか。

- A) AWS Trusted Advisor
- B) AWS CloudTrail
- C) AWS X-Ray
- D) AWS Identity and Access Management (AWS IAM)

(9) Amazon CloudWatch アラームに基づいてアラートを送信するには、どのサービスを使用すればよいですか。

- A) Amazon Simple Notification Service (Amazon SNS)
- B) AWS CloudTrail
- C) AWS Trusted Advisor
- D) Amazon Route 53

(10) AWS インフラストラクチャ上で禁止されているアクションに関する情報は、どこで見つけることができますか。

- A) AWS Trusted Advisor
- B) AWS Identity and Access Management (IAM)
- C) AWS Billing Console
- D) AWS Acceptable Use Policy

## 回答

- (1) C - [必要に応じてインスタンスを起動](#)できるので、ユーザーは、ワークロードの変動に合わせてインスタンスを起動および削除できます。この方法は、ピーク時間帯のワークロードを処理するのに十分な数のオンプレミスサーバーを購入する方法に比べ、より経済的です。
- (2) B - AWS DMS を使用すれば、迅速かつセキュアにデータベースを AWS に移行できます。移行元データベースを完全に稼働させたままの状態に移行できるので、そのデータベースを使用するアプリケーションのダウンタイムを最小限に抑えることができます。[AWS DMS](#) を使用すれば、広く使われているさまざまな商用データベースおよびオープンソースデータベースとの間でデータを移行できます。
- (3) D - [AWS Marketplace](#) は、独立系ソフトウェアベンダー製の数千種類のソフトウェアが登録されている、デジタルカタログです。AWS Marketplace を使用すれば、AWS 上で動作するソフトウェアを簡単に探して購入し、デプロイすることができます。
- (4) D - [Amazon VPC](#) を使用すれば、AWS クラウドの論理的に切り離されたセクションをプロビジョニングできます。このセクションでは、ユーザーが定義した仮想ネットワーク内で、AWS リソースを起動できます。
- (5) B - [AWS 責任共有モデル](#)において、物理ハードウェア保守作業は AWS 側の責任です。
- (6) B - [Amazon CloudFront](#) では、コンテンツをユーザーに配信する際のレイテンシーを低くするため、全世界でグローバルネットワークポイントオブプレゼンス（エッジロケーションおよびリージョン別エッジキャッシュ）を使用しています。
- (7) C - [Multi-Factor Authentication \(MFA\)](#) は、ユーザー名/パスワードに加え、さらに保護レイヤーを追加するための、シンプルなベストプラクティスです。MFA を有効化した場合、ユーザーは AWS Management Console にサインインする際に、ユーザー名とパスワード（1 番目の要素：ユーザーが知っている情報）と、ユーザーの MFA デバイスの認証コード（2 番目の要素：ユーザーが保有している情報）の入力を求められます。つまり、これら複数の要素によって、AWS アカウント設定と AWS リソースのセキュリティが強化されます。
- (8) B - [AWS CloudTrail](#) を使用すれば、AWS アカウントのガバナンス、コンプライアンス、運用監査、およびリスク監査を実現できます。ユーザー、ロール、または AWS サービスによって実行されたアクションは、CloudTrail にイベントとして記録されます。記録されるイベントは、AWS Management Console、AWS Command Line Interface (CLI)、AWS SDK、および AWS API において実行されたアクションなどです。
- (9) A - Amazon SNS と Amazon CloudWatch は統合されているので、ユーザーは、個々のアクティブな SNS に対するメトリクスを収集、表示、および分析できます。[Amazon SNS に対して CloudWatch を構成](#)した場合、Amazon SNS トピック、プッシュ通知、および SMS 配信のパフォーマンスをより正確に把握できます。
- (10) D - [AWS Acceptable Use Policy](#) を読めば、AWS インフラストラクチャ上で禁止されているアクションに関する情報がわかります。